

地域包括ケアセンターの ご案内



KKR
東北公済病院

当院は、『暮らしの場にもどる』ことを 支援しています



東北公済病院は急性期病院です。手術や集中治療を必要とする患者さんのため在宅での療養が可能となった患者さんには退院をお願いしています。しかし、様々理由から早期退院が困難な方もいます。

そこで、平成28年7月より「地域包括ケア病棟」を開設し、患者さんが暮らしの場にもどれるよう支援しています。

同年8月からは、他急性期病院からの受け入れや在宅療養者の介護者支援を開始しています。

平成30年7月1日からは、地域の包括的な支援・サービス提供体制（包括ケアシステム）構築を推進・強化していくために、「地域包括ケアセンター」と名称を変更しました。

退院や在宅療養生活に対して不安がある方は、この『地域包括ケアセンターのご案内』をぜひお読みください。



— もくじ —

01	早期退院が基本でも・・・	・・・P3
02	地域包括ケアセンターってなに？	・・・P4
03	当院入院中の方へ	・・・P5
04	申込みはどうすればいいの？	・・・P6
05	レスパイト入院を活用しよう	・・・P7
06	費用はどのくらいかかりますか？	・・・P8
07	困ったら在宅復帰支援担当者にご相談ください	・・・P9
08	よくあるご質問	・・・P10
09	アクセスマップ	・・・P13



急性期病院は、専門的な診断や集中治療を行うことを目的としています。

必要な診断や治療を終えると退院

退院は急に告げられるというイメージがありますが、実は「急な退院」ということは、ほとんどありません。

患者さんが入院された時点で、「入院診療計画書」が作成され、必要な診断や治療はその計画に沿って進められ、診断や治療が終わると退院となります。

退院と言われても「傷の処置が残ってる」「筋力が落ちていて、もう少しリハビリをしたい」「介護サービスを利用したい」など、退院するイメージが予想と異なっていることもありますが、急性期病院では治療を必要としている次の患者さんが控えているため、早期退院にご協力いただく形となっています。

ここがポイント！



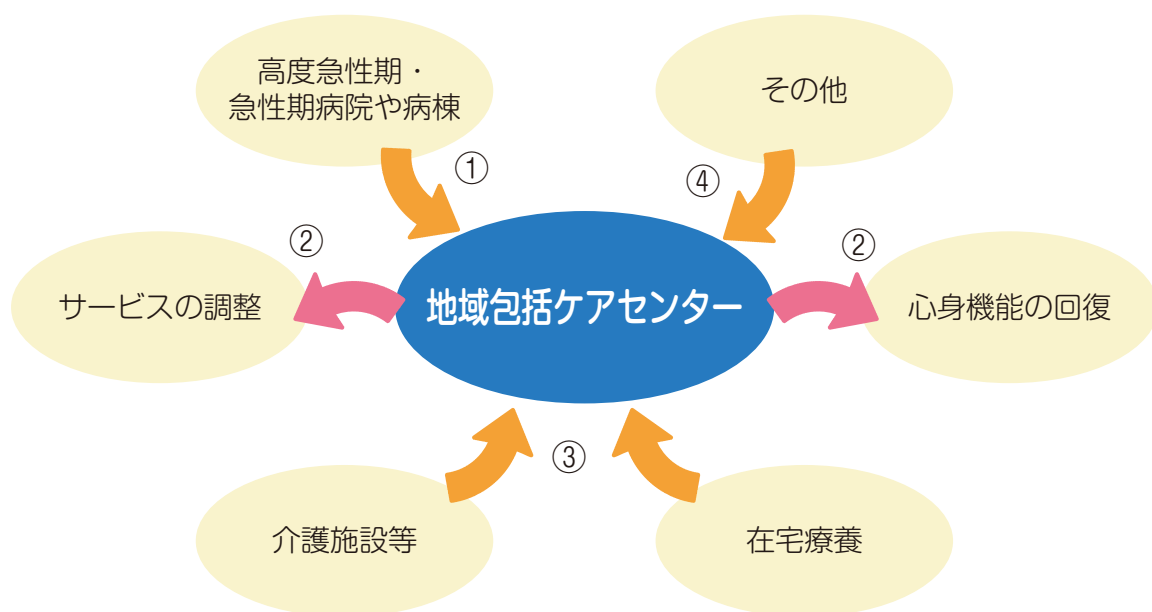
病院は医師や看護師が24時間対応してくれるので安心な環境ではありますが、限られた空間、限られた刺激の中での生活となるので、ますます身体機能が低下するという悪い面もあります。

入院時の計画通りに治療が進み、自宅にもどれる方は、急性期病院から早期退院をしましょう。

急性期での集中的な治療が終了し病状が安定したものの、すぐに暮らしの場（自宅や施設など）にもどることに不安がある方に対して、必要な支援を行うことを目的としています。

入院の対象者について

- ①高度急性期や急性期病院/病棟からの受け入れ
 - ・急性期の医療は終了したが、もう少し経過観察が必要な方
 - ・急性期リハビリを終了したが、に向けてもう少しリハビリが必要な方 など
- ②在宅・生活復帰のための支援が必要な方
- ③在宅や施設で療養されている方の一時的な入院対応（レスパイト入院）
- ④その他の受け入れについては、ご相談ください。



当院の急性期病棟は、専門的な診断や集中治療を行うことを目的としています。

必要な診断や治療を終えると退院となります。

地域包括ケアセンターへの移動

P3「早期退院が基本でも・・・」にあったように患者さんが入院された時点で、「入院診療計画書」が作成され、必要な診断や治療はその計画に沿って進められ、診断や治療が終わると退院となります。

しかし、退院と言われてもさまざまな理由から早期退院が困難な方については、当院地域包括ケアセンターへの移動について、主治医や看護師長等よりご案内させていただきます。

よくある質問！



Q1 地域包括ケアセンターに移動したら、主治医はどうなりますか？

A 原則、変更はありません。

Q2 地域包括ケアセンターに移動したら、退院支援者はどうなりますか？

A 在宅復帰支援担当者（P9 参照）へ変更となります。

Q3 患者や家族から地域包括ケアセンターへの移動を希望できますか？

A 希望はお伺いできますので、主治医や看護師へご相談ください。

地域包括ケアセンターを利用するには、**申込み**が必要となります。

以下の申込み手順に従って手続きをお願いします。

1	<ul style="list-style-type: none"> ・診療情報提供書 ・薬剤情報を記載したもの ・入院申込書（こちらのみ当院所定となります※） <p>以上のものを医療機関にお願いしてください。</p>	}	所定の様式はありません
---	--	---	-------------

※所定の様式については、地域医療センターへお問い合わせ願います

【ご記入いただく医療機関様へ】

地域包括ケアセンター以外に、一般病棟・回復期リハビリテーション病棟があります。最良の選択ができるよう細かな情報収集を心がけていますので、ご協力をお願いします。

2	<p>記載された医療機関よりをFAX送信していただいでください。 （診療情報提供書・薬剤情報を記載したもの・入院申込書）</p> <p>FAX 022-264-4181（地域医療センター直通）</p>
---	--

3	<p>判定会議 開催日：平日に定期開催 内 容：入院申込書を基に、当院での受け入れが可能かどうかを判断します。 参加者：医師、薬剤師、看護師、リハビリ担当者、在宅復帰支援担当者等</p>
---	---

4	<p>ご連絡（医療機関へ判定会議結果をご連絡します） 申込み当日～3日程度で電話及びFAXにてご連絡します。 ※土日祝等によりご連絡が遅れる場合があります。予めご了承ください。</p>
---	--

※	<p>【重症心身障害（小児領域）がある方】 安全に過ごしていただくために、入院する前に以下の対応をお願いします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①入院前に病棟師長、在宅復帰支援担当者と面談・病棟見学 ②1泊2日の体験入院（家族や介護者等付き添い） ③入院 <p>※諸事情で上記対応が難しい場合は、お問い合わせください。</p>
---	--

レスパイト（respite）とは、「小休止」「休息」「息抜き」という意味です。在宅介護などで介護者が日々の介護に疲れを感じ介護力の限界を超え、介護不能となることを予防することが目的です。

入院理由はさまざま

介護者の疲れ、介護者の病気、近親者の冠婚葬祭、出産、旅行、住宅改修など

当院で受け入れ可能な対象者

- 原則16歳以上
- 当院診療科で対応可能な方
- 当院は急性期病院でもあるため、“入院治療が必要な方（介護をしていた方）”と“介護をされていた方”を同時に受け入れすることが可能であり、介護していた方が安心して治療を受けられます。

入院可能期間

- 最大60日まで（1～2週間程度の利用が多いです）

申込方法

- P6～「申込みはどうすればいいの？」をご参照ください。
- 2回目以降のご利用についての申込方法も一緒になりますので、まずはかかりつけ医療機関にご相談ください。

レスパイト入院のよくあるご質問

- P10～「よくあるご質問」をご参照ください

地域包括ケアセンターは医療保険が適応されます。

地域包括ケア病棟入院料として1日2,620点(26,200円)が基本料となり、加算料が追加されます。また、投薬の一部、手術、透析、麻酔、在宅医療、食事等の費用は出来高払いとなります。

<ご自宅から当院へ入院された場合の概算額>

(令和元年10月)

保険区分	医療保険		
サービス	地域包括ケアセンター		
負担割合	1割 75歳以上	2割 70~74歳	3割 70歳未満
7日間入院 (同一个月内)	23,000円+ 食事代9,660円	46,000円+ 食事代9,660円	69,000円+ 食事代9,660円
14日間入院 (同一个月内)	42,000円+ 食事代19,320円	57,600円+ 食事代19,320円 ※自己負担限度額適応	82,000円+ 食事代19,320円 ※自己負担限度額適応
30日間入院 (同一个月内)	57,600円+ 食事代41,400円 ※自己負担限度額適応	57,600円+ 食事代41,400円 ※自己負担限度額適応	87,000円+ 食事代41,400円 ※自己負担限度額適応

※加算は地域包括ケア病棟入院前の状況(自宅療養・他院入院など)や日数によって変動します。

※自己負担限度額は、70歳未満の方は「区分ウ」を、

70歳以上の方は所得区分「一般」を表記しています。

※食事代は1食あたり460円×3食×日数で表記しています。

※各種受給証や所得区分によっては、医療費・食事代が異なる場合があります。

よくある質問！



Q1 経管栄養中ですが、食事代はかかりますか？

A 経管栄養剤の種類が「薬剤」以外は、食事代がかかります。

Q2 民間の医療保険に加入していますが、保険金はおりますか？

A 詳しくは各種保険会社へお問い合わせ下さい。適応の場合は、I号館1階③番窓口で手続き下さい。

困ったら在宅復帰支援担当者にご相談ください

退院に向けた手続きを患者さん・ご家族だけで全てするのは大変です。

在宅復帰支援担当者を活用しましょう。

在宅復帰支援担当者ってどんな人？

患者・家族が安心して在宅復帰できるよう医療・介護・福祉等の知識や経験を有した担当者です。

在宅復帰支援担当者はどこにいるの？

在宅復帰支援担当者は、地域医療センター（I号館1階⑦番窓口）または地域包括ケアセンターにいますので、いつでもお声がけください。また、面談室や入院中のベッドサイドでもご相談をお受けします。

ここがポイント！



地域包括ケアセンターは、様々な病気や状態に対応できる経験豊富な医師、薬剤師、看護師などの他に

- ①専従のリハビリ担当者
- ②専任の在宅復帰支援担当者が配置されています。

退院に向けた支援を、上記スタッフがチームとなり対応します。
お気軽にご相談ください

【総合】

Q1 地域包括ケアセンターへの申込みは、患者や家族、介護支援専門員からできますか？

A 原則、できません。まずはかかりつけ医療機関にご相談ください。

Q2 地域包括ケアセンターから退院後、もう少しリハビリをしたい場合に再入院はできますか？

A 基本的に同じ病名での再入院はできません。状況により対応できる場合もありますのでご相談ください。

Q3 病棟見学はできますか？

A 防犯上、判定会議を通っていない方の見学はお断りしています。判定会議前に見学希望の方は、必ずかかりつけ医療機関の相談員等を通してご相談ください。

Q4 土日祝日の入院・退院はできますか？

A 入院は、平日のみとさせていただきます。
退院は、原則平日とさせていただいていますが、状況により対応しますのでご相談ください。

Q5 60日以上を超えた入院は可能ですか？

A 原則、できません。

Q6 地域包括ケアセンターでできる治療・検査は何ですか？

A 一般的な血液検査やレントゲン検査、投薬治療は可能ですが、一般病棟で行うような高額な医薬品の投与や特殊な検査・手術などには対応できません。

Q7 地域包括ケアセンター入院中に他診療科を受診できますか？

A 原則、できません。

Q8 地域包括ケアセンター入院中に病状が悪くなったら、どうなりますか？

A 地域包括ケアセンターで行える治療・検査には限りがありますので当院一般病棟に移動になる場合があります。また、他院から転院してきた方は、紹介元の病院へ転院となる場合もあります。

Q9 透析をしています但对応できますか？

A 当院は透析センターがありますので、透析の対応は可能です。

[リハビリテーション]

Q1 どのようなリハビリテーションをしてもらえますか？

A リハビリテーション専門病院（施設）並の集中的なリハビリはできません。下記をご参考にしてください。

○回復期リハビリテーション病棟

主な目的：機能改善 リハビリ提供時間：1～3時間/日

発症から間もない急性期医療を要する時期が終了してもなお、寝たきりの防止と自宅復帰のために集中的なリハビリテーションが必要である患者さんに対して、従来の機能訓練だけでなく、病棟生活全般を含めたリハビリテーションを専門的に行います。

○地域包括ケアセンター

主な目的：生活支援 リハビリ提供時間：1時間未満/日

急性期治療を経過した後、すぐに在宅や施設に移行するには不安のある患者さんに対して、安心して地域へもどれるようにリハビリテーションを行います。

[くすり]

Q1 地域包括ケアセンターの入院では、お薬はどうなりますか？

A 専従の薬剤師が対応いたします。入院の際は、使用されているお薬全ての情報（お薬手帳など）をお持ちください。

お持ちのお薬は、当院採用薬に変更させていただく場合があります。

また、症状により中止させていただく場合もあります。

なお、地域包括ケアセンターに入院中は、他院での診療や処方原則できません。

[レスパイト入院]

Q1 入院時の持ち物がありますか？

A 判定会議後に発行します「入院予約票」に持ち物を記載していますのでご参照ください。内服薬、経管栄養剤、医療機器、コミュニケーションツール、本人専用の枕やクッション等は、全て持ち込みとなります。また、安全に入院できるように在宅復帰支援担当者を中心に、入院から必要な支援をさせていただきます。

Q2 胃瘻の定期交換はできますか？

A 原則、できません。

Q3 入院に合わせて他診療科も診てもらえますか？

A 原則、できません。

Q4 最近、本人の調子が悪いのですが、治療もしてもらえますか？

A 原則、できません。また、治療の場合は地域包括ケアセンターの対象とされない可能性もあるため、まずはかかりつけ医療機関とご相談ください。

Q5 判定会議を通ればいつでも利用できますか？

A 当院レスパイト入院は、限られたベッド数で運用していますので、ご希望に添えない場合があります。介護・福祉サービス（ショートステイ等）の利用も併せてご検討ください。

Q6 本人用の車椅子は持ち込めますか？

A 入院時に本人用の車椅子をご利用して頂くことは構いませんが、当該病棟内で保管するスペースがありませんので、原則、お持ち帰りをお願いします。



バスでご来院の方

≫ 仙台駅からお乗りの場合

15-1番から (午前7時～8時10分は13番もご利用可)
南吉成・国見ヶ丘方面のバスにお乗りください (系統:870台、880台)
⇒降車:「**1**東北公済病院戦災復興記念館前」

≫ その他からお乗りの場合

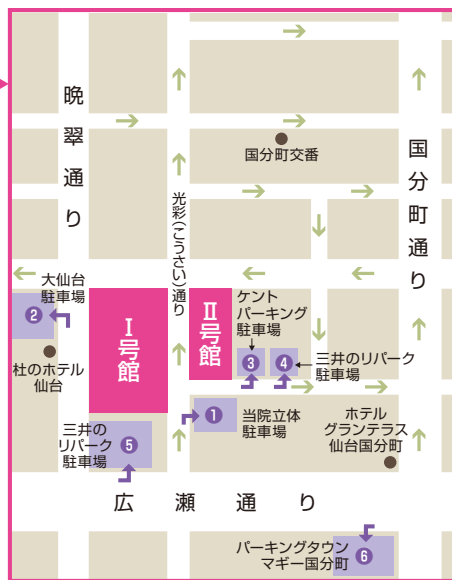
「**2**商工会議所前」または、「**1**東北公済病院戦災復興記念館前」を
通過するバスをご利用ください

≫ 高速バスをご利用の方

「**3**広瀬通一番町」でお降りください……徒歩5分

※降車バス停は上記地図 **1**～**3** 参照

※ → は一方通行です。
ご注意ください。





地下鉄でご来院の方

地下鉄南北線

- 勾当台公園駅(南3番出口)より徒歩8分
- 広瀬通駅西駅(5番出口)より徒歩6分

地下鉄東西線

青葉通一番町駅
北1番出口より

アーケードを抜けて
徒歩7分

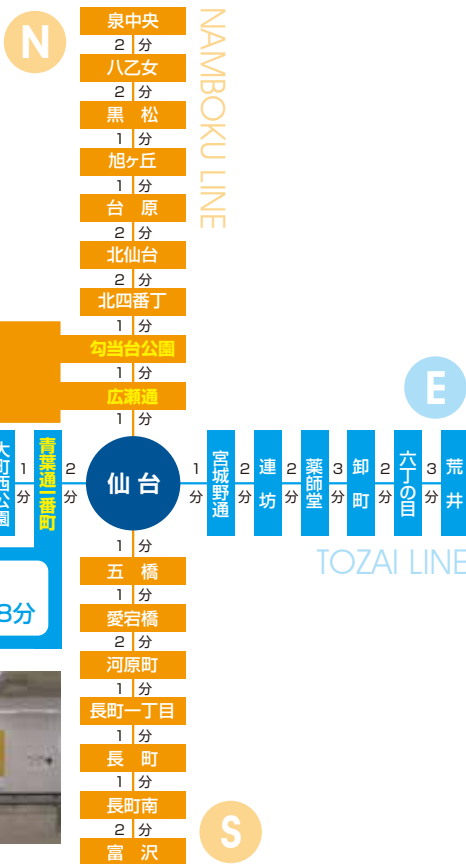
- 荒井駅から15分
- 八木山動物公園駅から8分



光彩通り



青葉通一番町駅北1番出入口



車でご来院の方

東北自動車道をご利用の方

仙台宮城 IC から仙台西道路を通って約 10 分です。
(県庁に向かって左側を走行してください)

無料駐車場はございません。近隣の契約駐車場をご利用ください。

近隣契約駐車場には台数制限がございます。なるべく公共交通機関のご利用をおすすめします。

特に、入院患者さんご本人のご利用はご遠慮ください。

■ 当院契約駐車場

名称	入庫制限	割引対象							割引額
		外来受診	入院当日	入院中	退院当日	面会	手術立会	症状説明等	
① 東北公済病院駐車場	<ul style="list-style-type: none"> ・1号機(中大型ミドルーフ車) 長さ5.0m、幅1.95m、高さ1.88m、重量2,000kg ・2号機(中型乗用車) 長さ5.0m、幅1.95m、高さ1.66m、重量1,700kg 	○	○	○	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ① 30分100円 (19時まで最大700円) ② 入院プラン有
② 大仙台駐車場		○	○	○	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ① 300円の割引券1枚 ② 入院プラン有
③ ケントパーキング		○	○	○	○	○	○	○	100円の割引券1枚
④ 三井のリパーク駐車場		○	○	○	○	○	○	○	100円の割引券1枚
⑤ 三井のリパーク駐車場		○	○	○	○	○	○	○	100円の割引券1枚
⑥ マギー国分町		○	○	○	○	○	○	○	100円の割引券1枚

※左記拡大地図①～⑥参照 ※①東北公済病院駐車場の利用時間/午前7時から深夜0時まで

※駐車料金精算前にI号館1階受付にお申し出ください。